



算数・数学部と「一問一答」そして「アイデア集」

私の数学教員としてのスタートは昭和54年竜海中学校でした。当時の竜海中の数学部には、6人の先輩がいて、勢いだけで授業をしている私に様々な指導をしていただきました。

私も、教材について、授業についてたくさんの質問を先輩たちにしたのですが、その時に紹介してもらったのが「一問一答」の小冊子でした。この「一問一答」は、昭和46年から毎年1冊ずつ、岡崎市の算数・数学部の先生方によって作成されていたものです。それは、新任教員にとってはまさに「かゆいところに手が届く」ような、ありがたい参考書でした。そして、私の悪戦苦闘の一年目が終わる昭和55年2月、その集大成として「算数・数学『一問一答』」が刊行されたのです。そして、その本は岡崎市だけでなく三河、愛知で算数・数学の適切な「指導の手引書」として、長い間、数学教員のバイブルとして算数・数学教育の発展に寄与しました。

そして、その後、一般書籍として「算数指導の疑問これですっきり」(1981年)その改訂版(1993年)、さらに岡崎市の算数・数学部の進歩の姿を示すかのように2012年には「新・算数指導の疑問これですっきり It's OK」としていずれも黎明書房から発刊され、現在に至っています。

また、算数・数学部の、もう一つの流れとして「アイデア集」があります。「一問一答」が集大成として本になった翌年から、日々の実践の中から創意に富んだアイデアを募集し、「算数・数学 指導の手引 アイデア集」として、これも毎年1冊ずつ作成、配付されました。

そして、その集大成として昭和61年に「算数・数学 指導の手引『アイデア80』」が刊行されました。この「アイデア80」の発刊には私も編集委員としてかかわらせていただき、いまだに思い入れのある貴重な本です。その後、この本も一般書籍として「算数が好きになる指導のアイデア」(1989年)この流れを汲んで「子どもがよくわかる算数の教え方」(1998年)といずれも黎明書房から発刊されました。現在も、「アイデア集」は継続して発刊され、現在は30集を数えています。

「本を出すばかりが部会の成果ではない」と言われるかもしれませんが、算数・数学部が研究を深め、研修をし、お互いに学びあった成果が、こうして本となったことに私たちは自信を持ち、誇りとし、さらに研究・研修を深めていきたいと思えます。

そして、さらに嬉しいことに現在、新しい書籍の作成が着々とすすんでいます。3年前に発刊された「新・算数指導の疑問これですっきり It's OK」は小学校向けだったので、次はこの中学校版を作りたいというのが、算数・数学部の悲願でした。それが、今、形となって表れつつあるのは本当にうれしいことです。

私事で恐縮ではありますが、新任の年に「算数・数学『一問一答』」を手にして研修に励んだ私が、退職の年に、新装になった中学校版「一問一答」である「新・数学指導の疑問これですっきり It's Fine (仮称)」を手にすることができるのは、数学教員冥利に尽き、感謝でいっぱいです。

今年度も、岡崎市の算数・数学部は、互いに学びあい、高めあい、岡崎の児童生徒を算数・数学好きにして、学力を向上させる部会でありたいと思えます。ともにがんばりましょう。





☆基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、

主体的に解決し活用していこうとする授業の工夫

- 算数的活動・数学的活動を通して、基礎的基本的な知識及び技能を身に付けられるようにする。
- 子供の疑問や考えを生かして問題意識を高め、問題解決を図る過程を大切にする。
- 既習事項を生かし、見通しをもって追究し、新しい概念を導き出すようにする。
- 多面的なものの見方や論理的に考える力を養い、数学的な思考力を育てる。
- 振り返りを通して、学習内容の定着を図るとともに、進んで活用する態度を育てる。
- ノート指導を工夫し、思考を整理させ、根拠を基にして筋道立てて考え、表現する力を育てる。



平成28年度 現職研修委員会 算数・数学部組織							
部長		指導員		小学校世話係		中学校世話係	
加藤 政幸	翔南中	畔柳 英徳	葵 中	林 俊樹	大門小	橋本 祥太	矢作北中
田村 康則	連尺小	永井 利昌	甲山中	畑 小普	竜美丘小	田中 大貴	翔南中
高須 亮平	梅園小			林 秀	上地小	栗山 茂三	竜海中
				中村 早映	連尺小	小山 岳彦	六ツ美中

研究組織												
委員会	小学校						中学校					
ホームページ (部報)	◎	林 俊樹	大門	4	○	岩月 聖将	六美南	4	◎	田中 大貴	翔南	3
		山本友宇子	根石	2		宗宮 吉政	美合	3	○	小島由起子	甲山	1
		荻野由布子	羽根	5		鶴野なつみ	岡崎	1		成瀬 拓磨	福岡	3
		田中さとみ	六名	2		関 久美子	竜谷	1		神谷 孝志	東海	2
		高橋加奈子	山中	1		長江 信子	生平	5		太田 幹彦	常磐	3
		三ツ口 葵	常磐南	3		藤田 宏	恵田	4				
		吉田 唯華	城南	1		安藤 靖子	形埜	2				
授業改善 (基礎学力)	◎	中村 早映	連尺	3	○	関谷 美幸	矢作東	6	◎	橋本 祥太	矢作北	3
		荻野 彰子	緑丘	6		藤田 一暁	三島	5	○	久貝 雄二	竜南	2
		杉浦理恵子	愛宕	2		堀木 優美	奥殿	3		大原由紀子	美川	1
		永井貴久子	細川	1		太田 香代	大樹寺	2		小田 慶明	六北	1

		松金 正樹	矢作北	5		神谷 尚希	矢作南	6		高橋 貴美	新香山	2
		川澄 義晴	六美中	特支		河口 加奈	常磐	4		徳倉 千秋	葵	3
		佐藤 絢香	北野	6		鈴木 敬次	豊富			森 一生	額田	3
		神谷 夕佳	下山	1・2								
アイデア (研究収録)	◎	林 秀	上地	3	○	稲垣 有希	男川	3	◎	小山 岳彦	六ツ美	2
		柴田 泰聡	広幡	4		岩野 慎也	井田	6	○	鈴木恵里子	城北	2
		林 真衣	藤川	2		田代 征也	常磐東	2		安西 政幸	河合	校務
		畔柳 圭祐	六美北	3		大野 洋司	矢作西	5		榊内 美希	南	2
		喜多 芳恵	小豆坂	2		森 勇輔	六美西	6		内田 慎也	矢作	1
		北原理恵子	夏山	教務		勝本ゆき子	宮崎	2				
研 修 (読書会)	◎	畑 小普	竜美丘	5	○	奥井 利香	本宿	4	◎	栗山 茂三	竜海	2
		西尾 修一	梅園	6		大島 朱理	福岡	3	○	山本 梓	岩津	3
		内田 麻菜	岩津	3		佐藤 尚子	秦梨	4		高井 悠乃	北	2

☆平成28年度の研究組織です。◎○印の先生を中心に、チームになって子どもに還元される活動をしていきたいと考えています。

今年度も算数・数学部の活動にご理解・ご協力をお願いします。

(文責 大門小 林 俊樹)